

『イクボス・ファミボス宣言』しませんか？

部下の仕事と家庭の両立を応援する上司を「イクボス」といいます。鳥取県では、広がりを見せるイクボスの取り組みを深化させ、子育てはもちろん、介護しながら働き続けられる職場環境づくりを担う家族志向のリーダー「ファミボス」が県内に増えていくよう、官民でつくる女性活躍の推進母体「女星活躍とっとり会議」と連携して働き掛けています。成長が見え、職場でも話題を共有しやすい子育てに比べて、介護は家族で抱えがち。仕事と生活の調和を図るワーク・ライフ・バランスを実践するリーダーには、介護と仕事の両立サポートがこれまで以上に求められます。

イクボス・ファミボスの取組(家庭と仕事の両立支援)をすすめるためには

子育てや家族の介護など部下の家庭事情を理解して、応援できる職場づくりを進めるためには、ボスであるあなたの役割が重要です。

イクボス・ファミボスの取組を進めるためには、家庭と仕事の両立のための社内規定等の整備や制度周知、制度を使いやすい職場風土づくり、周囲のフォロー体制整備などが効果的です。

あなたのイクボス・ファミボス度をチェックして、取組を進める参考としてみませんか。

	項目	YES	NO
1	日頃から部下と積極的にコミュニケーションを取るなど、相談しやすい雰囲気づくりをしている。		
2	部下の家庭環境や仕事以外の事情(子育て、家族の介護、社会貢献、スポーツ・文化活動など)を把握し、相談に応じたり配慮をしている。		
3	ムダな業務の見直しや時間外労働の縮減、有給休暇の取得促進など、部下の家庭生活や地域活動、リフレッシュ時間の確保に配慮している。		
4	日頃から部下の業務内容や進捗状況を把握し、特定の職員に業務が偏らないよう配慮している。		
5	男性が、家事や子育て、介護に積極的に関わることは当然だと思う。		
6	男性が、育児のために定時に退庁したり、育児休業や介護休暇、短時間勤務制度など育児や介護に関する諸制度を利用するのは当然だと思う。		
7	育児休業や介護休暇、短時間勤務制度や勤務時間の繰り上げ繰り下げなど、家庭と仕事の両立のための法律の規定や社内の諸制度について知っている。		
8	育児休業や介護休暇、短時間勤務制度や勤務時間の繰り上げ繰り下げなど、家庭と仕事の両立のため活用できる諸制度の利用を、部下に助言・推奨している。		
9	部下の能力を引き出すとともに、部下がスキルアップ、成長できるよう、助言やサポートを行うなど育成に努めている。		
10	自らも定時退社や有給休暇の計画的取得を率先して行い、家庭や地域で役割を担い、リフレッシュ時間を確保して、ワーク・ライフ・バランスを実践している。		

“男女共同参画推進企業”認定ご検討の際、あわせて宣言ください!

イクボス・ファミボス宣言(サンプル)

私は、「イクボス・ファミボス」として、次の取組を実行することを宣言します。

- 長時間労働の削減、休暇制度等の積極活用、柔軟な働き方への理解促進などにより職場の働き方改革を推進し、部下の仕事と家庭生活・地域活動との両立を応援します。
- 職場全体にイクボス・ファミボスの取組を浸透させることで、男女がともに働きやすい職場づくりを進め、職員の意欲と職場の力を向上させます。
- 自らも率先して、仕事を充実させるとともに家庭や地域で積極的な役割を果たし、ワーク・ライフ・バランスを実践します。

平成 30 年1月1日

株式会社 鳥取県
代表取締役 鳥取 太郎

制度の詳細や申請方法等は、鳥取県女性活躍推進課(連絡先等は裏表紙参照)までお問い合わせください。